



趣意書を読み上げる小谷野理事長

## 電気使用 安全に

### 啓発キャラバン 県庁で出発式

月間(経済産業省主唱)に合わせ、県電気工業組合(小谷野一彦理事長)は3日、啓発のためのキャラバンを結成し、東毛地区と伊勢崎市を巡回して電気の安全使用と節電を呼び掛けた。

県庁昭和庁舎前で行つた出発式で、小谷野理事長は「感震装置と

避雷針の取り付け推進、不良電気設備の改修などの重点項目に組織を挙げて取り組む」といさつ。萩本勝美・県危機管理監は「活動を通じ、電気の正しい知識が広く県民に普及されることを期待する」と激励し